

ラテン・ダブルス規定の改訂について

平素より、KBDF 杯アマプロダンス競技会の運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。このたび、ラテン・ダブルス部門における演技内容の解釈および運用基準をより明確にするため、現行規定の一部を下記のとおり改訂いたしました。

従来の規定では、「二人が同一の振付で踊ること」および「ペア同士の接触は原則禁止」としておりましたが、実際の演技においては、シンクロステップ、ミラーステップ、ポジション変更、短時間の接触を伴う演出など、一定の表現上の幅が生じることが想定されます。そこで、ラテン・ダブルス部門の趣旨を損なわない範囲で認められる動作と、認められない動作を明確にし、出場者、指導者、審査員および運営側の共通認識を整えることを目的として、今大会より下記のとおり規定を改訂いたします。

【ラテン・ダブルス規定 現行】

1. 二人一組で、且つ同性同士のペアであること。
2. フィガーは自由とする。
3. 二人が同一の振付で踊ること。
4. ペア同士の接触は、入場時および退場時を除き、原則として禁止する。
5. 服装は自由とする。ただし、同性ペアであることが判別しやすい服装が望ましい。

【ラテン・ダブルス規定 改訂後】

1. 本部門は、二人一組の同性ペアで出場するものとする。
2. フィガーは、ラテン種目の範囲内において自由とする。
3. 演技は、シンクロステップ、ミラーステップ、チェンジステップ等を中心とし、接触を伴わないステップを主たる構成とする。なお、各ステップの定義は次のとおりとする。
 - a) シンクロステップ
二人が同一の振付を行い、同じ足に体重を置いて踊る動きをいう。
 - b) ミラーステップ
二人が同一または左右対称の振付を行い、互いに反対の足に体重を置いて踊る動きをいう。
 - c) チェンジステップ
ポジション変更(フットチェンジ含む)のために行う動きをいう。
4. 演技は、同一の振付を基本とする。ただし、演出上必要な範囲において、左右対称の動き、役割分担、時間差のある動き、ポジション変更、または一部異なるステップを用いることを認める。
5. 手をつなぐ、肩・腕等に触れる等の短時間かつ軽微な接触、ならびに接触を伴う一時的なポジション変更は、演出上必要な範囲に限り認める。ただし、継続的なリード・フォロー関係を主とする構成、または組み合った状態で踊り続ける構成は認めない。
6. リフト、相手の体重を支える動作、長時間組み合った状態で踊る動作、フロア上に長時間寝る動作、フロアに手または膝をついた状態で踊り続ける動作、その他、他の選手に危険を及ぼすおそれのある動作は禁止する。
7. 衣装は自由とする。ただし、ペアとして認識できる統一感のある服装が望ましい。